

授業科目 社会福祉原論Ⅰ

【担当教員名】 山手茂	対 象 学 年	1	対 象 学 科	作業・社会
	開 講 時 期	前期	必修・選択	選択・必修
	単 位 数	2	時 間 数	30

【概要及び学習目標】

社会福祉学とはどのような“学”であるかを、現在までの研究成果と今後の課題を中心に理解する。特に日常生活における諸問題と解決方法の開発を中心に、社会福祉学の課題と方法を考える。

学習目標

1. 社会福祉とは何かを理解する
2. 社会福祉学とは何かを理解する
3. 社会福祉学と関連諸科学との関係を理解する
4. 保健・医療・福祉専門職と社会福祉学との関係を理解する
5. 保健・医療・福祉専門職の生涯研修について理解する

回数	学 習 の 主 題	学 習 内 容	学習方法
1		社会福祉とは何か—社会福祉と社会サービス	講義
2		現代社会と社会福祉—「福祉社会」形成と社会福祉学の課題	
3		社会福祉学の研究対象—古くからの問題と新しい問題	
4		社会福祉学の研究方法—理論研究・調査研究・実践研究	
5		社会福祉学と関連諸科学—基礎科学と応用・実践科学	
6		社会福祉学の主要分野①児童福祉	
7		社会福祉学の主要分野②身体障害児・者福祉	
8		社会福祉学の主要分野③知的障害児・者福祉	
9		社会福祉学の主要分野④精神障害児・者福祉	
10		社会福祉学の主要分野⑤高齢者福祉	
11		社会福祉学の主要分野⑥保健・医療・福祉の統合化	
12		保健・医療・福祉専門職と社会福祉学との関係	
13		保健・医療・福祉専門職の生涯研修	
14		まとめ	
15		まとめ	

【評価方法】

①出席、②レポート、③期末試験を総合する。

【履修上の留意点】

主体的・積極的に学習すること。特に質問したり討論に参加することを求める。

【使用図書】

教科書・参考書別	書 名	著 者 名	発 行 所	発行年・価格・その他
	参考書を随時紹介する。 毎時間教材を配布する。 なお、社会福祉士、精神保健福祉士国家試験受験希望者は、福祉士養成講座『社会福祉原論』（中央法規）を購入すること。			